

ウトロ漁港人工地盤の愛称決定について

平成 30 年 5 月から 10 月まで斜里町役場ホームページ等で募集したウトロ漁港人工地盤の愛称について、全国各地から 247 名、396 点の応募をいただきました。

令和元年 5 月 15 日にウトロ漁港人工地盤愛称審査会を開催し、応募内容の審査を行った結果、神奈川県横須賀市の山口則彦さんからの応募を最優秀賞とし、愛称を下記のとおり決定いたしました。

決定した愛称：ウトロ鮭テラス

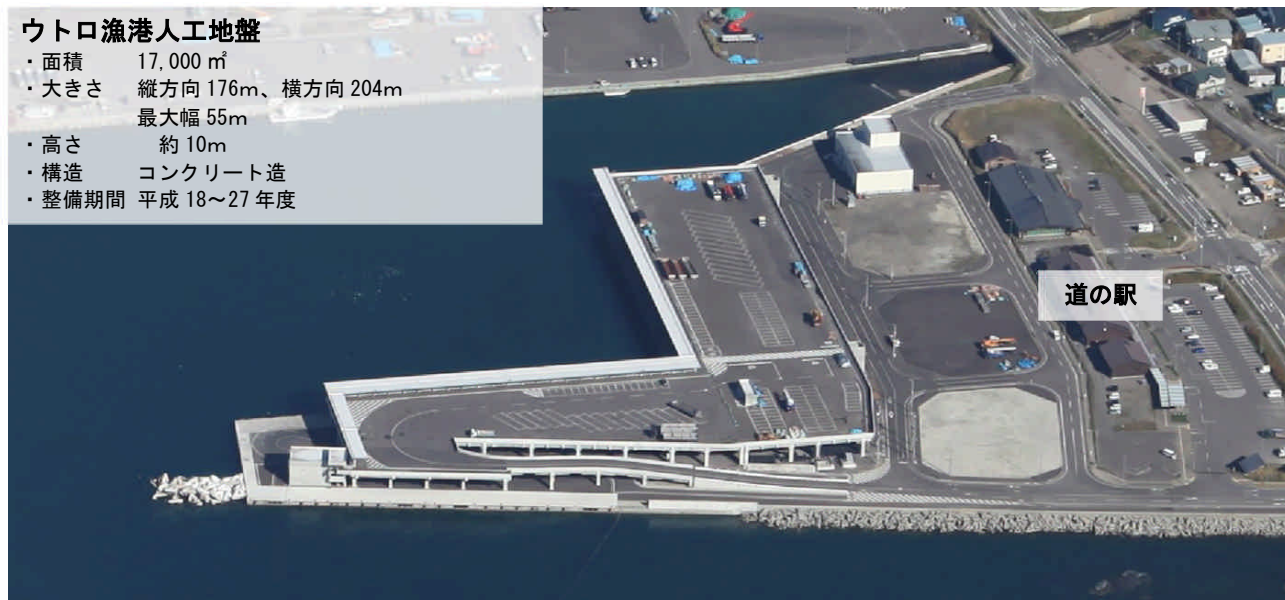
この愛称には「この場所がウトロの鮭を照らす場所になってほしい」との願いが込められています。漁業者のほか水揚見学で訪れる皆様にも親しまれる施設となるよう PR してまいります。

- ・優秀賞等 優秀賞 2 名および記念品（厳選鮭セット）の当選者は、記念品の発送をもって発表にかえさせていただきます。
- ・今後の予定 案内看板の設置、ポストカードの作製
網起し見学（令和元年 9 月 26 日、9 月 27 日）
水揚げ作業見学（令和元年 9 月 20 日～10 月 15 日）
- ・著作権等 愛称に関する権利は斜里町水産振興会に帰属します。
- ・お問合せ先 斜里町水産振興会（斜里町役場水産林務課内）担当：森
電話：0152-23-3131（内線 159） メール：sh.suisan@town.shari.hokkaido.jp

今回「ウトロ鮭テラス」の愛称がついた人工地盤は、珍しい二階建ての漁港として平成 28 年に完成しました。一階は漁業専用の衛生管理エリア、二階は一般の方も利用できる駐車場等となっています。二階には鮭の水揚作業を見学できるスペースがあり、秋には迫力のある作業を真上から見学することが出来ます。斜里町は日本で一番鮭が獲れるまち（平成 15～30 年実績）ですが、この「ウトロ鮭テラス」が日本一の鮭を支える施設となることが期待されています。

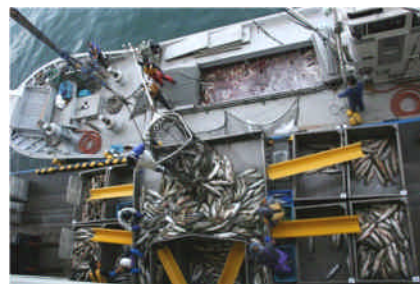
ウトロ漁港人工地盤

- ・面積 17,000 m²
- ・大きさ 縦方向 176m、横方向 204m
最大幅 55m
- ・高さ 約 10m
- ・構造 コンクリート造
- ・整備期間 平成 18～27 年度



道の駅

人工地盤二階の見学スペース



人工地盤二階の見学スペースからは、こんな迫力あるサケの水揚風景を見ることが出来ます。見ごろは 9 月中旬から 10 月の午前中！